

藤田医科大学病院

病院長名	白木 良一
所在地	〒470-1192 愛知県豊明市市掛町田楽ヶ窪 1 番地 98
交通案内	名鉄線名古屋駅より (22 分) 前後駅下車、名鉄バス (15 分) 「大学病院」下車/桜通線名古屋駅より (35 分) 徳重駅下車、 名古屋市営バス徳重 13 系統または名鉄バス (16 分)「大学 病院」下車/鶴舞線伏見駅より (21 分) 原駅下車、名古屋市 営バス徳重 13 系統 (33 分)「大学病院」 下車

□ 病院の特徴

当院は名古屋市に隣接しており、道路を渡ると名古屋市という好立地にあります。多種多様な疾患に対応しており、がんに対する待機手術、急性腹症や心血管疾患、外傷に対する緊急手術、ロボット手術に代表される先端の外科治療、いずれも全国有数の件数を熟しています。

総合消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、臓器移植科、乳腺外科、内分泌外科、外科・緩和医療学、先端ロボット・内視鏡手術学が合同した統合外科として外科専門研修プログラムを構成し、基本領域からサブスペシャリティ領域まで円滑に専門医を取得できるよう、大学病院と連携施設が密に協力して対応しています。

□ 研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】

藤田医科大学外科専門研修プログラム

【研修目標】

- 1) 専攻医が外科領域の専門的診療能力を習得すること
- 2) 上記に関する知識・技能・態度と高い倫理性を備えることにより、患者に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、患者への責任を果たせる外科専門医となること
- 3) サブスペシャリティ領域（消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺、内分泌外科、それに準じた外科関連領域）の専門研修を行い、それらの領域の専門医取得へと連動すること

【研修スケジュール】 期間：3 年

専門研修 1 年目では、外科専門医に求められる外科基本的知識と技能の習得を目標とします。2 年目では、基本的知識・技能を実際の診断療へ応用する力量を養うことを目標とします。3 年目では、責任を持って診療にあたり、後進の指導に参画し、診療チーム内でリーダーシップを発揮して、様々な外科疾患へ対応する力量を養うことを目標とします。さらに、サブスペシャリティ領域専門医取得に向けた技能研修へ進みます。基幹施設専攻医は 6 ヶ月以上連携施設で研修を、連携施設の専攻医は 6 ヶ月以上基幹施設で研修を行います。



▲手術室風景、ロボット支援手術など



□ 主な連携施設

藤田医科大学岡崎医療センター、藤田医科大学ばたね病院、豊田地域医療センター、半田市立半田病院、総合青山病院、総合病院南生協病院、社会医療法人宏潤会大同病院、日赤愛知医療センター名古屋第二病院、医療法人豊田会刈谷豊田総合病院、神奈川県警友会けいゆう病院、済生会横浜市東部病院、水戸赤十字病院、平塚市民病院、独立行政法人国立病院機構東京医療センター、社会福祉法人聖隷浜松病院、名古屋共立病院、石川県立中央病院、市立奈良病院、帝京大学溝ノ口病院、市立四日市病院、公益社団法人南風病院、医療法人日進おりど病院、医療法人光生会病院

□ メッセージ

指導医（教授 須田康一）

藤田医科大学病院外科は、消化器、心臓血管、呼吸器、小児、臓器移植、内分泌、乳腺、緩和医療、災害外傷の各外科が 1 つに集まり統合外科という体制を作っています。各領域に各々の分野で著名な教授陣（写真左上より：総合消化器外科 須田、先端ロボット・内視鏡手術学 宇山、心臓血管 高木、呼吸器 星川、小児 鈴木、移植 剣持、乳腺 喜島、内分泌 日比、緩和医療 白井）をはじめとした多くの優秀な指導医を擁し、豊富な症例数を誇っています。また、充実した連携施設を有し、希望に応じた様々な形で外科専門医専攻研修が行える環境を整えています。



□ 募集要項

・採用予定人数	10 人
・給与/月額	月額 308,568 円 (2022 年度実績・週 37.5 時間の場合・みなし固定残業手当を含む) 別途、賞与、超過勤務手当、その他各種手当支給あり
・当直回数/月	3 回/月
・当直料/回	当直 12,000 円/回
・その他	カフェテリアプラン (選択型福利厚生制度) 2023 年度 55,000 円/年
応募連絡先	担当者 升森宏次 総合消化器外科学 電話番号 0562-93-2111 (病院代表) Eメール kmasumo@fujita-hu.ac.jp